



国立研究開発法人
国立国際医療研究センター

National Center for Global Health and Medicine

国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
国立国際医療研究センター国府台病院長 青柳 信嘉
TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858

2022. 7月

第50号



[葛飾八幡宮]

国府台病院の理念

国立国際医療研究センター国府台病院は、最善の総合医療を提供し、疾病の克服と健康の増進を通じて社会に貢献します。

基本方針

- 診療と研究を統合し、患者の立場を尊重した医療を実践します。
- 高度で先駆的な専門分野の連携に基づく医療を提供します。
- 相互の信頼に支えられたチーム医療を推進します。
- 安全で効率的な医療を提供し、その成果を広く社会に発信します。
- 広い知識を有する良質な医療人の教育と育成に努めます。

目次

- ◇ 特集：外科学の進歩～最近のトピックスから・・・2
- ◇ 糖尿病・内分泌代謝内科のご紹介・・・3
- ◇ 地域医療連携施設のご紹介・・・4
- ◇ 「相談ほっとライン」を開設しました・・・4
- ◇ 副院長のご挨拶・・・5
- ◇ 看護部長のご挨拶・・・5
- ◇ 薬剤部長のご挨拶・・・5
- ◇ 新任医師のご紹介・・・6
- ◇ 病院機能評価の認定を受けました・・・7
- ◇ 栄養一口メモ・・・8
- ◇ 児童精神科の行事「飯盒炊飯」・・・8
- ◇ つくしんぼ保育園の行事・・・9
- ◇ 編集だより・・・9
- ◇ 外来担当医表・・・10

【はじめに】

医療の進化は日進月歩と言われます。外科は手術を中心に患者さんを治療する診療科ですが、新たな医療機器の開発、画像検査の精度改善、技術の発達などにより、手術の質も着実に向上してきています。とりわけ学会など専門家の集まりで最近取り上げられることが多い言葉に「シミュレーション」「ナビゲーション」「ロボット手術」「低侵襲手術」などが挙げられます。今回、当院で行っている肝臓手術を一例として比較的新しい3Dシミュレーション技術などについてご覧頂きたいと思います。

【肝切除について】

「肝心要（かんじんかなめ）」という言葉がありますが、肝臓は生きていくためにはなくてはならない臓器です。いっぽうで、その大事な肝臓にがんができた場合、手術によって病巣を取り除く「肝切除」が必要になる場合があります。肝臓を必要以上に取りすぎるとは危険ですし、かといってがんを取り残しては意味がありません。過不足なく、必要十分な肝切除が必要とされます。

【術前画像検査について】

図1は実際の手術で肝臓を表面からみた写真です。肝臓は肉の塊ですから、どこにがんがあるのか外観上わからないことが多いのです。あらかじめ超音波、造影CT(図2)、造影MRI(図3)などの画像検査を行い、腫瘍の位置や大きさを診断し、肝臓の中を走行する血管や胆管との位置関係を十分に把握し、外科医は肝臓のどこをどうやって切るのか、術前にイメージをして手術に臨みます。

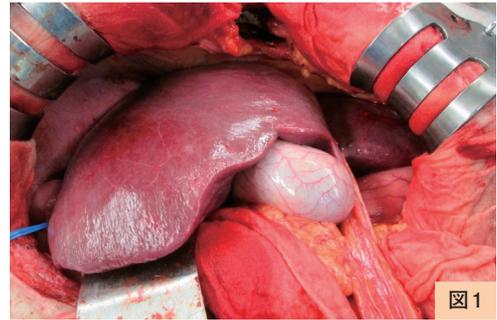


図1



図2

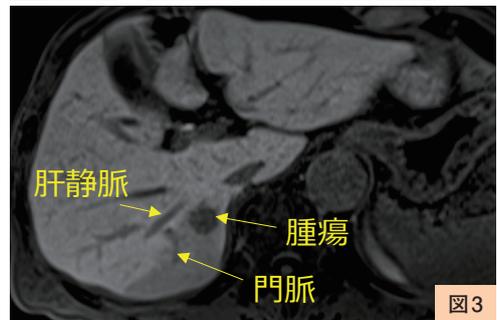


図3

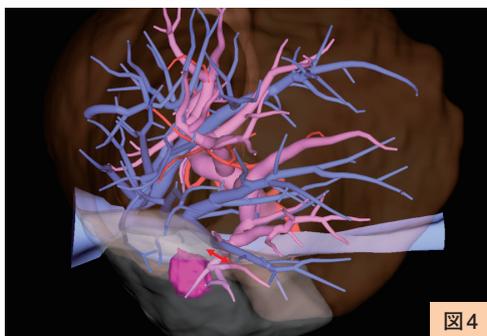


図4

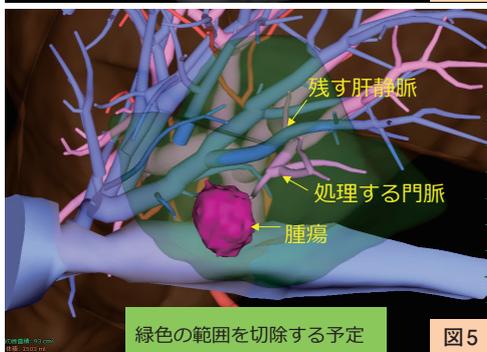


図5

緑色の範囲を切除する予定

【3D画像を駆使した手術シミュレーション】

最近では従来の2次元の造影CT画像を、コンピューターソフトを用いて3D(立体化)構築し、より精度の高い手術計画ができるようになりました。図4に3Dシミュレーションソフトにより、肝臓の中の血管と腫瘍との位置関係を立体化し再構築した画像をお示しします。肝臓の中を走る肝静脈(青)、門脈(ピンク)、動脈(赤)が描き出され、さらに肝臓を動かして色々な角度から観察でき、腫瘍と血管との位置関係が視覚的にわかりやすく、リアルな手術のイメージ画像が得られます。この患者さんには肝臓の中の背中近くに2.5cmの腫瘍が見つかり(図2)、さらに腫瘍が門脈の一部に及んで、その門脈が流れる範囲の肝臓の映り方が変化しています(図3)。従って、その門脈によって栄養を受けている範囲の肝臓を切除する計画を立てました。図5では、その門脈が流れる範囲の肝臓、つまり切除を計画した部分の肝臓を3Dシミュレーションソフトで色を変え、予想重量を計算し、処理する血管や残す血管の走行を実際の手術のシチュエーションを想定し、横方向からの角度で肝臓を確認しています。

【術中超音波を用いた手術】

肉眼的に表面から見えない腫瘍であっても、手術中に肝臓に直接超音波をあてることで見つけることができます。今回は超音波をガイドにして処理する予定の門脈に青い色素を注射し、肝臓の表面に色を付けました。切除する部分と残す部分の境界線に電気メスでマークをつけたところが図6になります。門脈の血流に従ってシミュレーションした手術計画の範囲(図5)とほぼ一致しているのがお分かりになると思います。こ

れをもとに肝臓を切除していき、図7は切除が終わった時点での肝臓の切り口です。残す予定の肝静脈が残り、処理する予定の門脈が計画通りの位置で処理されているのが確認されます。切除した肝臓の重さは手術前の予想とほぼ同じで、がんが取り切れていることを確認しました。

【おわりに】

おなかの中で実際に行われる手術の光景は、普段なかなかご覧頂く機会はないと思われます。今回どのように手術の準備を進め、どのように手術を行うか、肝切除を一例としてご覧頂きました。今回取り上げた3Dシミュレーション技術ですが、研究の段階から進んで、実際の臨床現場で広く使われるようになったのは、最近10年程度の話です。当院ではこういった技術もいち早くから導入しており、肝臓だけでなく大腸、胃、膵などの手術にも応用しており、術前から念入りにシミュレーションを行って安心・安全な手術を行っています。当院は大学病院やがん専門病院に比べると、手術の件数は決して多いとは言えませんが、患者さんに寄り添い、ひとりひとりの患者さんに対して丁寧に確実な外科治療を行っています。



図6



図7

糖尿病・内分泌代謝内科のご紹介



糖尿病・内分泌代謝内科は糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病から、甲状腺・副腎・下垂体などの内分泌疾患まで幅広い疾患の診療を担当しています。当院は日本糖尿病学会認定教育施設であり、所属する糖尿病専門医・指導医が4名、専門医が3名と、千葉県内でも有数の規模です。2021年度実績では外来患者数2742名、入院患者数321名の診療を行いました。

当科の最大の特徴として、総合内科・リウマチ膠原病科・呼吸器内科・循環器内科・感染症内科と共に統合内科の一員として日々の臨床活動にあたっている点が挙げられます。そのため、かかりつけの患者さんの肺炎・尿路感染症・心不全などの一般内科疾患についても、他診療科と緊密に協力しながら、外来から継続して診療することが可能です。

糖尿病診療については、日本人の9割以上を占める2型糖尿病はもちろん、1型糖尿病・薬剤性糖尿病・肝疾患や膵疾患に伴う糖尿病など様々な糖尿病に対応しており、糖尿病ケトアシドーシスや高血糖高浸透圧症候群などの高血糖緊急症の治療経験も豊富です。さらに、持続血糖モニタリングやインスリンポンプ療法など最新の糖尿病の検査・治療を提供し

糖尿病内科医長 勝山 修行

ています。また、栄養管理室・リハビリテーション科・臨床検査部など院内各部署と連携して、栄養指導や糖尿病教室を実施しています。血糖コントロールや合併症精査を目的とする教育入院にも積極的に取り組んでおり、社会的背景や全身の状態を考慮して、患者さん毎に最適な糖尿病治療を提供することを目指しています。当科は日本老年医学会認定教育施設でもあり、様々な疾患の合併・認知機能低下・社会的サポートの不足といった問題を抱えることの多い高齢者の糖尿病診療を得意としています。

また、内分泌疾患の診断・治療も数多く行っており、特に甲状腺疾患については甲状腺超音波検査・シンチグラフィ検査や薬物療法に加え、放射線科とも連携してアイソトープ療法にも対応しています。

研究活動も活発で、糖尿病・脂質異常症・内分泌疾患に関する多くの学会発表や論文発表を行っています。2022年7月3日は日本臨床栄養学会・認定臨床栄養医研修会が柳内秀勝副院長兼当科診療科長を世話人として開催される予定です。

糖尿病などの生活習慣病や内分泌疾患は生活や人生に密接に関連する内科疾患です。私たちは患者さんの年齢、健康状態、合併症の状況、生活状況、信条や価値観、ご家族や社会的支援の状況などを総合的に考慮し、ご家族、地域の医療・療養関連機関とも緊密に連携して、患者さんの生涯がより健康で幸せなものとなるよう、個々の患者さんに応じた最適な医療を提供したいと考えております。

地域医療連携施設のご紹介

医療法人社団あきつ会 鈴木医院 院長 鈴木 健



鈴木医院 鈴木健（たけし）と申します。当院は市川市宮久保の住宅街にあり、昭和学院バス停から徒歩7分と利便性の良い立地ではありませんが、父が44年前に開業し現在まで継続しております。診療科は内科一般で、主に地

域の初診医、慢性疾患の経過観察や医療相談、最近では発熱外来などホームドクターとしての医療を行っております。

私は聖マリアナ医科大学を卒業し、麻酔科標榜医を取得後、リウマチ・膠原病内科に入局。大学病院勤務、町田市民病院などに出向後、現在父とともに鈴木医院で診療を行っております。

開業医になってみると、大学病院ではめったにお目にかからなかった膠原病の『初期』を診察することがあります。しかし確定診断をつけ、治療

するためには精密検査が必須であり、専門医のいる病院に紹介させていただく必要があります。国府台病院のリウマチ・膠原病外来には過去何度もお世話になり、丁寧でかつ迅速な診断・治療で当院の患者さん達も非常に感謝しています。また消化器・肝臓内科、糖尿病内科、消化器外科、精神科、泌尿器科など数多くの先生方にご相談、紹介をさせていただき、当院の診療を助けていただいています。

新型コロナウイルス感染症のため発熱している人が路頭に迷わないよう、当院でも発熱外来を行っております。しかし重症化している場合、入院施設を持たない開業医にはなすすべもありません。そのような場合に国府台病院の救急ホットラインにお願いし、助けていただいた命は数多くあります。我々開業医の診療行為は、病院の協力があってこそ成り立っており、今後とも病診連携を強固にし、地域住民に最良の医療を提供できるように精進していきたいと思っております。

全国を対象にした摂食障害障害支援専用「相談ほっとライン」を開設しました

心療内科診療科長 河合 啓介



拒食症や過食症などの摂食障害に苦しむ人々を早期診断や治療につなげようと、全国の患者さんやご家族から電話で無料相談を受け付ける専用の窓口を国府台病院心療内科に2022年1月に開設しました。心療内科ではこれまで千葉県摂食障害支援拠点病院の活動をしてきましたが、これはその活動の拡張です。全国を対象にした電話窓口は国内初めてで、専門のコーディネーターが対応しています。

*この事業は、精神保健対策補助金「摂食障害治療支援センター設置運営事業」摂食障害全国支援センター（国立精神・神経医療研究センター）から委託を受け、国立国際医療研究センター国府台病院心療内科で運営しています。

摂食障害は、いわゆる拒食症や過食症などの病気で、若い女性に多く、全国で患者は22万人にのぼると推計されています。栄養失調などで死にいたるケースもあり、精神面と身体面の両方の治療が必要ですが、専門的な治療ができる医療機関が少ないうえ、本人が受診を拒むケースも多く、早期診断や治療が課題となっています。開設以降、全国から1か月に約80件の相談があります。その内容は、受診先相談や病気への対処法、ご家族の患者さんとの接し方など様々です。

NHK NEWS WEB

首都圏 NEWS WEB

摂食障害 全国対象に初の電話相談窓口 千葉県の病院に開設

02月16日 07時01分



拒食症や過食症などの摂食障害に苦しむ人々を早期診断や治療につなげようと、全国から電話で相談を受け付ける専用の電話窓口が、千葉県の病院に開設されました。全国を対象にした電話窓口ができるのは初めてです。

この電話相談窓口は、「摂食障害全国支援センター」が拠点病院の1つ、国立国際医療研究センター国府台病院に先月、開設しました。摂食障害は、いわゆる拒食症や過食症などの病気で、若い女性に多く、全国で患者は22万人以上と推計されています。栄養失調などで死にいたるケースもあり、精神面と身体面の両方の治療が必要ですが、専門的な治療ができる医療機関が少ないうえに、本人が受診を拒むケースも多

※NHKwebニュースで摂食障害全国支援センター「相談ほっとライン」が紹介されました。

開設時間 毎週火曜日・木曜日・金曜日（祝日を除く）午前9時から午後3時
電話番号は 047-710-8869
ホームページ：<https://sessyoku-hotline.jp>
Twitter: https://twitter.com/ed_hotline Facebook: <http://facebook.com/edhotline/>
Instagram: http://instagram.com/ed_hotline/

副院長のご挨拶

副院長 早川 達郎

2022年4月1日に副院長を拝命いたしました早川達郎と申します。1993年4月に精神科医師として国府台病院に赴任し現在に至ります。この間、総合病院における精神科の役割として、精神科救急医療と身体合併症医療を充実させることに力を注ぎ、2008年には当院が千葉県精神科救急医療システムの基幹病院に指定されました。同じ年に、当院は国立精神・神経センターから国立国際医療センターに組織編入され、病棟・外来診療棟の新築、及びマンパワーの強化などによって、急性期の総合病院としての機能は年々充実してきています。今後とも地域に根ざした総合病院として、質の高い医療を提供することが出来るように尽力していきたいと思っております。何卒、よろしくお願い申し上げます。



看護部長のご挨拶

看護部長 内山 由美子

令和4年4月1日に看護部長として着任いたしました、内山由美子と申します。

国府台病院は、ナショナルセンターとして肝炎・免疫疾患等の最先端の臨床研究開発を担う一方、地域医療支援病院として地域に根差した急性期の総合病院としての役割を担っております。

看護部は「かけがえない生命と人間性を尊重し、あたたかい看護をめざします」を理念としています。この理念のもと「こころと身体を看る看護」を提供し、患者さん、看護師、医師、薬剤師等多くの職種の方々とお互いの信頼関係を築きながらチーム医療の推進を図り、質の高い安全な医療を提供できるよう努力していきたいと思っております。

職員一同、地域の皆様方から選ばれる病院を目指してまいりますので、これからもご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



薬剤部長のご挨拶

薬剤部長 澤田 大介

4月1日付で国立病院機構 東埼玉病院より着任いたしました薬剤部長の澤田大介と申します。

東埼玉病院は呼吸器科、神経難病（ALS、DMDなど）、重症心身障害患者さんをメインに診療を行っている病院であったため、当院に着任して診療科の多さや外来患者さんの多さに驚かされました。そして、自分がこの病院のお役にたてるだろうかと不安でしたが、以前千葉医療センターでお世話になった時の仲間が在籍していることを知り、また声をかけて頂いて安心出来ました。

私自身、国立高度専門医療研究センターの病院はがんセンター東病院、中央病院以来で、長年、緩和医療に携わってまいりました。この時の経験を今後の国府台病院の業務に活かしていきたいと思っております。

また国立高度専門医療研究センターの役割として、臨床、研究、教育が大きな目標になっていると思っております。当院の薬剤部においても臨床や研究に参加することはもちろん、病院薬剤師の育成が出来る薬剤師が育つ環境を整え、他の病院に巣立っていけるような薬剤部になればと思っております。まだまだ戸惑いと不安はありますが、宜しくお願い申し上げます。



新任医師のご紹介

本年度より着任した医師をご紹介します。
どうぞよろしくお願ひいたします。

耳鼻いんこう科医師 宮本 秀高（みやもと ひでたか）

4月から耳鼻いんこう科医師として着任した宮本秀高です。鼻科手術（外鼻形成術を含む）および頭蓋底手術の研鑽を長年に渡って積んで参りました。鼻疾患を含めた耳鼻咽喉科疾患全般に関して、患者さんに寄り添った診療を心がけています。



整形外科レジデント 槇場 大輔（はしば だいすけ）

4月から整形外科レジデントとして着任した槇場大輔です。外傷を中心に診療させていただいております。みなさまのお力になれるように精一杯頑張ります。



総合内科レジデント 山口 尚紀（やまぐち なおき）

4月から総合内科レジデントとして着任した山口尚紀です。患者様のためになる医療、地域のためになる医療を提供したいと考えております。よろしくお願ひいたします。

総合内科レジデント 堀中 誠一（ほりなか せいいち）

4月から総合内科レジデントとして着任した堀中誠一です。患者様との対話を重視し、できる限りご希望に沿った医療を提供できればと思います。また、入院中のみならず、退院後のことも考えた医療に努めてまいります。よろしくお願ひいたします。

総合内科レジデント 杉本 啓文（すぎもと ひろふみ）

4月から総合内科レジデントとして着任した杉本啓文です。患者様それぞれの背景に寄り添った医療に努めて参ります。

総合内科レジデント 青崎 真太郎（あおざき しんたろう）

4月から総合内科レジデントとして着任した青崎真太郎です。膠原病、及びその影響の理解に努め、患者さんの生活を改善できるように日々努力します。

精神科レジデント 大橋 睦巳（おおはし むつみ）

4月から精神科レジデントとして着任した大橋睦巳です。皆様のお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願ひいたします。

精神科レジデント 加藤 伸忠（かとう のぶただ）

4月から精神科レジデントとして着任した加藤伸忠です。いつまでも謙虚さを忘れずに患者様の診療にあたらせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

精神科レジデント 牧山 龍和（まきやま りゅうわ）

4月から精神科レジデントとして着任した牧山龍和です。患者様皆様により良い医療を提供できますよう、精一杯尽力いたします。よろしくお願いいたします。

児童精神科レジデント 酒匂 雄貴（さこう ゆうき）

4月より精神科レジデントから児童精神科レジデントとして着任した酒匂雄貴です。引き続き丁寧な診療を心がけ、皆さまのお役に立てるよう尽力致します。よろしくお願いいたします。

児童精神科レジデント 小高 麻衣子（おだか まいこ）

4月より精神科レジデントから児童精神科レジデントとして着任した小高麻衣子です。引き続きよろしくお願いいたします。

臨床研究医員 井上 彩織（いのうえ さおり）

4月から臨床研究医員として着任した井上彩織です。よろしくお願いいたします。

病院機能評価の認定を受けました

病院機能評価とは、国民が適切で質の高い医療を安心して受けられるために、医療機関を中立的・科学的・専門的な見地から評価するもので、第三者機関（公益財団法人 日本医療機能評価機構）が認定します。各種評価項目について審査され、病院組織全体の運営管理及び提供される医療について、一定の水準を満たした病院が「認定病院」となり、認定証が発行されます。

当院は、令和3年10月に日本医療機能評価機構の審査を受け、令和4年3月4日付で『病院機能評価（主たる機能：一般病院2、機能種別版項目 3rdG Ver.2.0）』の認定を受けました。

なお、今回が初めての認定となります。





今回のテーマ ～豆なのに豆じゃない!? 枝豆のひみつ!!～

いよいよ夏が目前に迫ってまいりました。7月という、皆さんはどんな食べ物を思い浮かべますか? スイカ、とうもろこし、土用の丑の日のうなぎもありますね。しかしながら、近年の新型コロナウイルスの世界的な流行に加え、世界情勢の影響で様々な食品の値段が上がっている状況です。うなぎは食べたいけどなかなか手が出ない…そんな方も多いのではないのでしょうか? 私もそんな中の一人です。そこで! 今回は手軽にスーパーで手に入る「枝豆」に注目してみました!!

皆さんご存知だと思いますが、枝豆は未成熟な状態で収穫された大豆を指します。しかし、枝豆として食べるのに適している品種と大豆として食べるのに適している品種は違うそうです。枝豆に適している品種の代表格には山形県庄内地方の「だだちゃ豆」や、兵庫県丹波篠山市などの「丹波黒枝豆」などがありますね。また、大豆と枝豆は植物分類上は同じ「マメ科ダイズ属」ではありますが、栄養学的な分類として見ると、大豆は豆類、枝豆は野菜に分類されるそうです。ご存知でしたか?

枝豆にはたんぱく質はもちろんのこと、ビタミンB1、ビタミンB2、カルシウム、カリウム、食物繊維などが豊富に含まれています。特に大豆にはないビタミンAやビタミンCも含まれているのも特徴のひとつです。ビタミンB1は代謝を促進し糖をエネルギーに変えるので疲労回復や夏バテ防止に役立ち、アミノ酸であるメチオニンはビタミンB1、ビタミンCとともにアルコールの分解を助け、肝臓の負担を軽くします。お酒のおつまみに食べられるのには訳があったんですね。枝豆は文字のごとく枝がついた状態で流通していることが多いですが、枝から切り離すと栄養成分は急激に減少し、時間が経つと甘さが消えていくと言われています。そのため枝から切り離したら早めに茹でて食べるようにしましょう。冷凍で売られている枝豆は収穫後すぐに茹でて冷凍するため、栄養成分が失われることは比較的少ないそうです。枝豆は茹でてそのまま食べるもよし、サラダや枝豆ご飯、玉子焼きに入れたりしても美味しく食べられますね。

暑い夏はまだ始まったばかりですが、枝豆を美味しく食べて、元気に過ごしていきましょう!

児 童 精 神 科 の 行 事

～飯盒炊飯～

東 3 病 棟 看 護 師 大 木 恭 子

東3病棟では、児童精神科の治療のひとつである集団活動療法（グループ療法）を医師、看護師、心理療法士、社会福祉士、栄養士、院内学級教諭等の多職種が一丸となり、実施しています。集団活動療法をとおして、様々な悩みを抱えていることが自分一人ではないことに気づき、他者との関わりから仲間意識が芽生えることを目指しています。

仲間を受け入れられえ心地よさを体験することは、自己評価を高め、さらに自分自身を受け入れることにもつながります。

5月11日（水）には、2年ぶりの飯盒炊飯が

行われました。天候の心配はありましたが、前日の作成したてるてる坊主効果で快晴になりました。まず、お米の計量をして研ぎますが、洗った米が流れないように水を慎重に流すことは、貴重な経験となりました。火おこしでは、最初は燃えやすい薪を準備し内輪で風を送りつつ、だんだんと大きい薪にしていきました。網の上に飯盒を置いて、しばらくすると良い香りが漂い始めます。最後に火力を上げご飯が炊き上がりました。各自でおにぎりを作り、みんなで一緒に食べたおにぎりの味は、格別なものでした。



つくしんぼ保育園の行事

GWも終盤に差し掛かった5月6日。保育所では「こどもの日」行事を行いました。

今年度は、乳児組（0・1・2歳児）と幼児組（3・4・5歳児）に分け、内容をちょっぴり変えて行いました。



GW前からお庭には大きなこいのぼりが、プレイルームには子どもたち自身が作ったこいのぼりがいっぱい泳いでいます。

たくさんのこいのぼりに見守られながら、会は進行していききましたよ！

職員に「どうしてこいのぼりを揚げるようになったのか？」「どうして柏餅を食べるのか？」などの由来のお話をしてもらいます。



乳児さんは、お話よりもお庭のこいのぼりが気になりちょろちょろ(^ω^)

でも「こいのぼり」の歌は、みんな楽しそうに歌ってましたよ😊

幼児さんは、由来のお話もしっかり理解し、自分達で作ったこいのぼりの説明をしてくれました。やっぱりお兄さん・お姉さんですね。

最後のお楽しみ？に「こいのぼりの中はだーれだ？」ゲームを♥



職員3人がカラーポリ袋で作ったこいのぼりを頭からすっぽりと被り、ちょっとした着

ぐるみ状態(>_<)

出ているのは足だけで、子ども達の中には誰が入っているのかわかりません。

さすがの年長さんも、見たことのない生き物？に思わず「こわっ」という声が…(*▽*)

司会者の質問にそれぞれ答えていくうちに、段々中の人に分かってきて…

少しずつ顔がほころんでくる幼児さんでした(≧▽≦)



行事後のお昼ご飯は、春巻きがこいのぼりになっている子どもの日給食。

おやつも柏餅と…

楽しい1日を過ごし、美味しい物も食べ、今年も皆、元気に過ごせそうです😊

編集だより

今回の表紙：葛飾八幡宮

葛飾八幡宮は国府台病院から車で約20分程度、京成八幡駅から徒歩5分の場所にある平安時代より続く神社です。古くから武運の神さまとして知られており、源頼朝や徳川家康からも厚く信仰されました。現在も厄除開運・必勝（勝つしか）、安産、育児の神さまとして、地域の人々に信仰されています。

ご神木の千本公孫樹（いちょう）は多くの幹が寄り添って支えあう姿から縁結びのご神徳があると伝えられています。推定樹齢1200年とされる千本公孫樹は国の天然記念物に指定されており、長きにわたりこの地の人々の成長を見守り続けています。

また、境内では農具市（ボロ市）等の年中行事や市民イベントが催され、にぎわいをみせます。暑い季節が到来しておりますが、境内の清らかな空気を感じながらご参拝されてみてはいかがでしょうか。



編集部

外来診療担当医師一覧表

国立研究開発法人
 国立国際医療研究センター 国府台病院
 TEL 047-372-3501
 令和4年7月1日 現在

診療科・曜日	月	火	水	木	金
総合内科	増井 良則 青崎 真太郎 野口 はるか	津田 尚法 足立 洋希	飯田 さくら 杉本 啓文	山口 尚紀 田中 真【第3】 箱島 真理子	酒匂 赤人 堀中 誠一
呼吸器内科	大藤 貴 放生 雅希【第2】 飯倉 元保【第3】	休診	佐藤 輝彦	休診	佐藤 輝彦(午前)
血液内科 ※12	休診	休診	半下石 明 【第3】(午後)	休診	休診
感染症内科 ※1	菊池 嘉【第4】(午前)	休診	休診	矢崎 博久(午前)	休診
糖尿病・内分泌代謝内科	柳内 秀勝 飯田 さくら フットケア外来	勝山 修行 箱島 真理子 フットケア外来	川口 明子 勝山 修行 フットケア外来※2	柳内 秀勝 勝山 修行 杉本 啓文 フットケア外来	足立 洋希 箱島 真理子 三島 修一【午後】 フットケア外来
リウマチ・膠原病科 ※8	猪熊 茂子	狩野 俊和	増井 良則	吉川 玲歌【第3】 狩野 俊和 野口 はるか	津田 尚法 青崎 真太郎
腎臓内科	狩野 俊和	狩野 俊和	狩野 俊和	狩野 俊和 野口 はるか	狩野 俊和
消化器内科	上村 直実 渡邊 亮 池上 友梨佳 青木 孝彦 嘉数 英二	八木 豊一 酒匂 赤人 伊藤 信之 伊藤 信之 溝上 雅史※14 青木 孝彦	小高 慶太 野見山 藍 考藤 達哉 是永 匡紹	矢田 智之 田淵 幹大	関根 一智 池上 友梨佳 鈴江 航大 今村 雅俊 是永 匡紹
肝臓内科	三友 悟	上村 宗弘	黄 文燃	森下 寛人【第1/2/3】 原 久男【第4】 上村 宗弘	田中 由利子
循環器内科	休診	休診	上村 宗弘(午後)(第3)	休診	休診
ペースメーカー外来	休診	休診	上村 宗弘(午後)(第3)	休診	休診
心療内科 ※3 (初診予約制)	初診 石戸 淳一(午前) 再診 辻 裕美(午後) 出水 玲奈 富田 吉敏【第4 午前】 富田 吉敏【第2/4 午後】 河合 啓介	古賀 愛子(午前) 石戸 淳一 田村 奈穂 河合 啓介	小西 恵 辻 裕美(午後) 町澤 理子	田村 奈穂(午前) 石戸 淳一	出水 玲奈 田村 奈穂
脳神経内科	休診	休診	休診	休診	休診
外科 ※4	熊澤 慶吾	清水 篤志	小野 英哉斗 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1/3】	青柳 信嘉 遠藤 大昌(AMエコー) 熊澤 慶吾(AMエコー) 清水 篤志(AMエコー) 小野 英哉斗(AMエコー)	遠藤 大昌
肝臓・胆嚢・膵臓外科				青柳 信嘉	
消化器外科					
乳腺外科	熊澤 慶吾	清水 篤志	小野 英哉斗	青柳 信嘉	遠藤 大昌
ヘルニア外来					
スキンケア外来(完全予約制)					
脳神経外科	交代制	梶原 一輝	交代制	梶原 一輝	交代制
てんかん外来	武石【第2/4】				
整形外科 ※13 (初診予約)	中川 量介 新井 元	添田 沙織	橋場 大輔 中川 量介 新井 元	藤本 和輝 橋場 大輔 新井 元	新井 元 藤本 和輝
皮膚科		伊藤 寿啓			福田 将大
泌尿器科	交代制	荒木 沙織	長濱 克志 牟田 理絵	長濱 克志 是澤 光彦	荒木 沙織 伊東 翼(午前)
婦人科	休診	休診	休診	是澤 光彦	休診
眼科	板倉 優佳・佐々木 藍子	三井 颯太・柴 玉珠	山崎 廣子・三井 颯太	藤本 尚也・板倉 優佳	柴 玉珠・三井 颯太 大原 七つ【第4】
養護科			山崎 廣子(午後)	藤本 尚也	
耳鼻いんこう科 ※9	宮本 秀高 渡邊 荘 宮本 秀高 渡邊 荘 補聴器外来 ※10 宮本 秀高 渡邊 荘 宮本 秀高 医療連携科 ※11	佐久間 信行(非常勤)	渡邊 荘(予約のみ)	渡邊 荘(再診のみ) 宮本 秀高	宮本 秀高 木村 優里(非常勤)
麻酔科・ペインクリニック	東 俊晴(午後・予約のみ) 木村 麻衣子(午後・予約のみ) 西岡 慧(午後・予約のみ)	休診	木村 麻衣子(午前) 西岡 慧(午前)	休診	東 俊晴(午前)
心臓血管外科	休診	休診	休診	休診	休診
救急科	佐藤 琢紀 長島 彩子	佐藤 琢紀 長島 彩子	佐藤 琢紀 長島 彩子	佐藤 琢紀 長島 彩子	佐藤 琢紀 長島 彩子
精神科	初診 ※5 第1・3・5 曜日 第2・4 曜日 再診 ① 診 ② 診 ③ 診 ④ 診 ⑤ 診 ⑥ 診 ⑦ 診 特診(予約制) 睡眠障害専門外来 (完全予約制)	有賀 諒・朱宮 功大 鶴重 順康 榎本 哲郎 草西 俊 近藤 志之 佐竹 直子 早川 達郎 伊藤 寿彦 榎本 哲郎 松村 美希 七澤 英毅	有賀 諒・朱宮 功大 鶴重 順康 榎本 哲郎 草西 俊 近藤 志之 佐竹 直子 早川 達郎 伊藤 寿彦 榎本 哲郎 松村 美希 七澤 英毅	松村 美希 草西 俊 近藤 志之 佐竹 直子 早川 達郎 伊藤 寿彦 榎本 哲郎 榎本 哲郎 七澤 英毅	近藤 志之 七澤 英毅 藤井 和世 佐竹 直子 伊藤 寿彦 榎本 哲郎 榎本 哲郎 七澤 英毅 金井 重徳 早川 達郎(6診)
初診 ※6	宇佐美 政英・箱島 有輝 水本 有紀・稲崎 久美	宇佐美 政英・箱島 有輝 水本 有紀・稲崎 久美	宇佐美 政英・水本 有紀 稲崎 久美	宇佐美 政英・水本 有紀 稲崎 久美	宇佐美 政英・箱島 有輝 水本 有紀
放射線科	放射線科 待鳥 昭洋 放射線科 宮田 陽子	放射線科 待鳥 昭洋 放射線科 宮田 陽子(午前のみ)	放射線科 待鳥 昭洋 放射線科 宮田 陽子	放射線科 待鳥 昭洋 放射線科 宮田 陽子	放射線科 待鳥 昭洋 放射線科 宮田 陽子
歯科 ※7	初診(予約制) 再診(予約制)	友田 衣早佳	友田 衣早佳 安田 早芳	友田 衣早佳 安田 早芳	友田 衣早佳 安田 早芳

(注)1. 外科及び整形外科の担当医師は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

変更箇所

<p>* 初診受付時間:8時00分~11時00分</p> <p>※1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ、水曜日は除く。)</p> <p>※2 フットケア外来は完全予約制です。糖尿病内分泌科外来にて受け付けます。</p> <p>※3 心療内科:翌月の初診予約を毎月1日(土日祝は最初の平日)の14時から15時の間に電話にて受け付けます。心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。富田医師は第2月曜日は13:30から、第4月曜日終日。</p> <p>※4 外科:スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受け付けます。(第2.4.5 木曜日・第1.3金曜日)</p> <p>※5 精神科:初診は予約制です。(電話予約受付時間は月・水・木・金(火のぞく)の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口にて受け付けます。)</p> <p>※6 児童精神科:初診予約受付は電話のみ。受付時間は第1水曜日10時~12時迄受け付けています。</p> <p>※7 歯科外来:予約制です。電話受付時間は平日15~17時 歯科外来にて受け付けます。</p> <p>※8 リウマチ・膠原病科:不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。</p> <p>※9 耳鼻いんこう科:予約外の場合、担当医師の希望はお受けできません。</p> <p>※10 耳鼻いんこう科:完全予約制。一般外来で診察および検査を行った後に予約を取ります。</p> <p>※11 耳鼻いんこう科:紹介元の医療機関から地域医療連携室宛に診療情報提供書をFAXでお送りください。</p> <p>※12 血液内科:初診は予約制となります。前日までに予約をお取りください。初診の予約は内科外来窓口または電話にて受け付けます。また、入院診療は行っていません。</p> <p>※13 整形外科:火曜日は手術日の為、完全予約制です。</p> <p>※14 初診はセカンドオピニオンのみ行っております。セカンドオピニオンを希望される方は電話予約が必要です。</p>	<p>* 再診受付時間:8時00分~11時00分</p> <p>毎週月曜日 対象者 中学生(15歳)以下 電話予約(水曜日10:00~12:00)が必要</p> <p>初診の電話予約受付時間は火曜日を除く、月・水・木・金の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口となります。</p>	<p>国府台病院(代表)</p> <p>TEL 047-372-3501</p>
---	---	--